



第四小だより

新座市馬場3-6-1 TEL 048-478-3192
HP <https://e-daiyon-c-niiza.edumap.jp/>

～学校教育目標～
よく考え学ぶ子
じょうぶで
たくましい子
心の豊かな子

令和6年度7月号
令和6年6月28日



体験学習のよさと継続の大切さ

校長 梅田 竜平

6月6日(木)から1泊2日で、6年生とともに日光修学旅行に行ってきました。

初日は、午前中に湯元温泉でハルゼミの声を聴きながら足湯につかり、午後は湯滝を見学した後、戦場ヶ原のハイキングをして、華厳の滝に行きました。華厳の滝は水不足のため、毎秒0.3トンという寂しい水量ではありましたが、周囲の岩肌や様々な場所から流れ出る滝を楽しみました。

翌日は日光東照宮を見学して土産を購入し、東武ワールドスクエアに行きました。子供たちは土産物よりも、たくさんの土産話を持ち帰ったことと思います。

6年生は2日間、大きく体調を崩すこともなく、見学先でも宿泊先でも、最高学年らしいとても立派な態度で過ごしました。

宿泊行事はもちろんのこと、各学年で行っている校外学習は、自分の目や耳、手で直接本物に触れ、実感をもって学べる大切な体験的学習です。また、観光バスの使用により、子供たちはドライバーやガイドに対するあいさつや礼儀、バスレクなどの車中での過ごし方を学びます。

校外学習は、日常の学校生活では体験することができない貴重な機会であり、社会のルールやマナー、エチケットを実践で学ぶ大切な行事です。そして、毎年積み重ねることで、確かに生きる力となります。

本年度の校外学習では、コロナによる補

助金制度がなくなり、物価が上昇したところから、どの学年の校外学習も昨年度より費用が増えています。さらには、物流の2024年問題と言われるドライバー・バス不足があり、バスの確保が難しい状況の中、計画を立てています。

経済的にご負担をおかけし、大変心苦しいところですが、校外学習は学校教育において、子供たちにとって欠くことのできない活動であり、毎年実施することに意味があると考えます。保護者の皆様には、校外学習の意義をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

また、6年生の保護者には、C4thによる帰校連絡が遅れましたこと、お詫びいたします。昨夏に入れ替えた校務システムは、セキュリティが強化された反面、メール作成・配信が限定されており、連絡に手間取ってしまいました。今後については、改善策を検討いたします。

マスクの着脱について



これからはますます暑くなります。コロナ感染者数は週を経る毎に増えていますが、熱中症が心配されます。学校では、登下校時や運動時のマスクを積極的に外すよう、児童に話をしています。ご家庭でもお話ししていただければ幸いです。